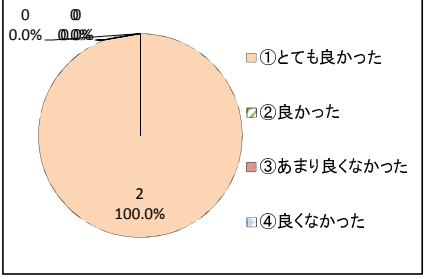


平成29年度工事現場見学会アンケート集計結果

北部建設事務所

開催日	平成29年10月25日	工事名	一級河川 江の川水系 国兼川 河川改修工事（交付金）	参加者	小学校教諭	参加人数	3人	回答数	2人
-----	-------------	-----	----------------------------	-----	-------	------	----	-----	----

Q 1 見学会に参加していかがでしたか？



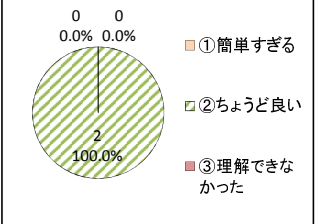
【主な理由】

とても良かった	貴重な体験が数多く出来たから。
良かった	
あまり良くなかった	
良くなかった	

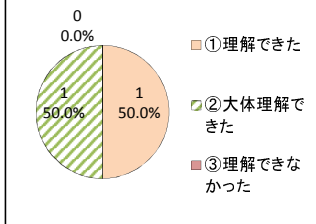
Q 7 見学会後の生徒の様子はいかがでしたか？

宝さがしの景品にとっても興味津々でした。バスの中でもずっと手を振っていたから、とても楽しかったのかなと思いました。

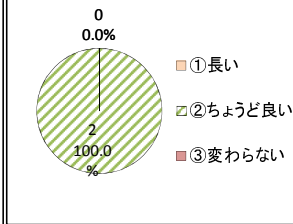
Q 2 見学内容（難易度）はいかがでしたか？



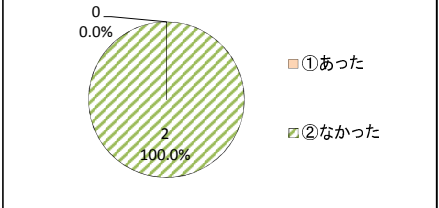
Q 3 担当者の説明は生徒が理解できましたか？



Q 4 見学時間はいかがでしたか？

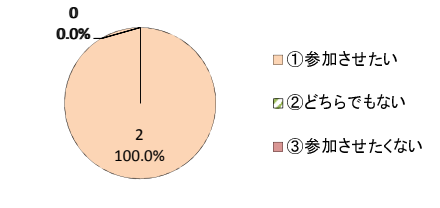


Q 5 見学会において不明な点がありましたか？



【不明な点の内容】

Q 6 また見学会に参加させたいですか？



【理由】

児童の感想の中に、「この仕事に将来つきたい」というのがあった。なかなか体験できないことをさせて頂いたからこそと思います。
普段できないことだから、とても良い経験になると思いました。

Q 8 見学会の改善点

Q 9 意見・感想等

見学させていただいてありがとうございました。子供たちも体験する度に、「楽しい！」「おもしろい！」と言っていました。なかなか、滅多にできる事ではないので、今回はとても良い経験ができて良かったです。

【課題・成果】

【成果】
・学習させる内容を考慮し、対象学年を学校と協議することにより、よりよく公共事業の目的が履修された。
・小学校で行われている関連する授業内容を把握し、見学会をおとして学習できるポイントをPRする事で学校側の協力が得られ、また、協議を重ね児童が学習している事に繋がる説明ができた。
【課題】
・学校側より県の取組について、県全体で実施されている状況について認識が薄い旨の意見があった。
・当事務所に於いては、教育委員会を通じ小中学校校長会にPRを行うなど実施しているが、現場見学会の開催について周知方法の工夫が必要と考える。
・マスコミ報道が一番の周知方法と感じるため、取組の計画段階から記事になる様なPRが必要。
・体験型の見学会には、ヤードが必要となり、又、業者の協力が必要不可欠の為、対象箇所選定の絞り込みが課題となる。